本資料の正文は運用会社作成の英文資料です。記載内容は英文が優先しますので、必ずご確認ください。

FSIG

ファーストトラスト リミテッドデュレーション投資適格社債ETF

2026/6/30

» ファンドの目的

この上場投資信託（ETF）は、インカム収益の獲得を目指します。

» ファンド概要

ファンドティッカー	FSIG
ISIN	US33738D8048
CUSIP	33738D804
iNAVティッカー	FSIGIV
ファンド設定日	2021/11/17
総経費率	0.44%
30日SEC利回り†	4.52%
主要取引所	NYSE Arca

» ポートフォリオ・マネージャー

・ウィリアム・ハウジー 、CFA
　債券部門マネージング・ディレクター
・トッド・ラーソン、CFA、シニア・バイス・プレジデント
・エリック・メイゼル、CFA、
　シニア・バイス・プレジデント
・ジェフリー・スコット、CFA、
　シニア・バイス・プレジデント
・ネイサン・サイモンズ、CFA、バイス・プレジデント
・スコット・スコブロンスキー、CFA
　シニア・バイス・プレジデント

» ファンド詳細

» 当ファンドは、アクティブ運用型の上場投資信託（ETF）です。

» 通常の市場環境下では、ファンドの純資産総額（および投資目的の借入金）の80%以上を投資適格社債に投資することにより、投資目的の達成を目指します。純資産（および投資目的の借入金）の最大20%を、シニア・ローンやその他投資適格未満の債務証券を含む、信用度を問わない債務証券に投資することができます。当ファンドは限定デュレーション・ポートフォリオで、ブルームバーグ米国社債1-5年指数の加重平均デュレーションが±1年となるポートフォリオを構築することを目指します。‡

- 当ファンドは、景気サイクルを通じて比較的安定したキャッシュ・フローを生み出す企業、負債残高に見合ったバリュエーションを持つ企業、健全な実績を持つ経営陣を擁する企業を選好します。
- ポートフォリオ構築の主な検討事項には、イールドカーブ管理（デュレーション、コンベクシティ、イールドカーブ・リスクに注目）、相対価値、ポートフォリオの分散、発行体の流動性、継続的なモニタリングなどがあります。
- デュレーション、セクター・エクスポージャー、セキュリティー・セレクションの積極的な運用により、ダイナミックな市場環境に対応するファンドの能力が向上し、魅力的なインカムを維持しながらリスクを低減できます。

» ファンド・アドバイザー

» 当ファンドは、First Trust Advisors L.P.のポートフォリオ・マネジメントチームによって選択・管理されます。

- 当チームの投資哲学は、経験豊富なクレジット・チームがリスク管理の枠組みの中で行う深いファンダメンタルズ信用分析が、投資適格債券戦略の中で、より高い絶対収益とリスク調整後収益を生み出すという信念に基づいています。
- 当チームは、厳格なボトムアップ型のファンダメンタル・クレジット分析と、規律あるポートフォリオ構築を組み合わせています。リスク管理はプロセス全体の重要な要素であり、チームのファンダメンタルズ信用分析とポートフォリオ構築の中に組み込まれています。
- ファンダメンタル信用分析では、マクロ経済、産業動向、キャッシュフローの一貫性、バリュエーションおよび経営の質、その他を評価します。当チームは、ファンダメンタル信用分析を通じて、市場で最も魅力的な相対価値を提供すると思われる証券にポートフォリオを位置付けることができます。

» パフォーマンス概要(%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額(NAV)	0.99	0.76	3.60	5.33	—	—	2.83
市場価格	0.73	0.60	3.38	5.23	—	—	2.80
指数パフォーマンス**							
Bloomberg US Aggregate Bond Index	0.67	0.62	3.79	4.16	—	—	0.15
Bloomberg US Corporate Bond 1-5 Year Index	0.84	0.93	3.85	5.70	—	—	2.76

» 年次トータルリターン(%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	年初来
FSIG	—	—	—	—	—	—	-4.38	6.10	4.27	6.65	0.76
Bloomberg US Aggregate Bond Index	—	—	—	—	—	—	-13.01	5.53	1.25	7.30	0.62
Bloomberg US Corporate Bond 1-5 Year Index	—	—	—	—	—	—	-5.62	6.20	4.95	6.81	0.93

» 3年間の統計

	標準偏差(%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関関係
FSIG	2.60	-0.43	1.08	0.27	1.00
Bloomberg US Corporate Bond 1-5 Year Index	2.39	—	1.00	0.44	1.00

引用されているパフォーマンスデータは過去のものです。過去の運用実績は将来の運用実績を保証するものではなく、現在の運用実績が提示された運用実績よりも高い場合も低い場合もあります。投資収益と元本価値は変動するものであり、株式が売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は *www.ftportfolios.jp* から確認できます。

† 30日SEC利回りは、直近の30日間に獲得した1株当たりの純投資利益を、期末日の1株当たりの最大公開価格で割って算出されます。 手数料免除と経費払い戻しの影響を含みます。
*基準価額（NAV）リターンは、ファンドの純資産（資産から負債を差し引いたもの）をファンドの発行済み株数で割った基準価額（NAV）に基づいています。市場価格リターンはファンドの基準価額（NAV）リターンが算出された時点の全米最良気配値「NBBO」の中間値を使用して決定されます。リターンは1年未満の期間を除き、平均年間トータルリターンです。
**掲載されている各指数のパフォーマンス情報は、例示のみを目的としており、実際のファンドのパフォーマンスを表すものではありません。指数のパフォーマンスは運用手数料や仲介費用がかからず、表示されたパフォーマンスから、そのような手数料や費用は差し引かれていません。指数は運用されていないため、投資家は指数に直接投資することはできません。
‡ レバレッジの利用はファンドの主な投資戦略ではありません。

ファーストトラスト リミテッドデュレーション投資適格社債ETF

2026/6/30

» ポートフォリオ情報

保有証券数	326
加重平均実効デュレーション[1]	2.98 年
加重平均残存期間	3.79 年
加重平均価格	$99.29
オプション調整後スプレッド[2]	68 bps

» 業種別内訳(%)

Banking	26.61
Technology	11.71
Healthcare	10.85
Food & Beverage	6.02
Construction Machinery & Manufacturing	5.93
Insurance - Life and P&C	5.87
Utilities	5.84
Building Materials	4.10
Paper & Packaging	3.58
Asset Managers & Exchanges	2.75

» 上位保有10証券(%)

MSCI INC 4%, due 11/15/2029	1.48
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC 3%, due 02/15/2029	1.37
FAIR ISAAC CORP 6%, due 05/15/2033	1.00
ENERGY TRANSFER LP 0%, due 07/01/2026	0.97
UNITED RENTALS (NORTH AMERICA) 6%, due 12/15/2029	0.94
SMURFIT KAPPA TREASURY 5.20%, due 01/15/2030	0.86
CONSTELLATION SOFTWARE 5.158%, due 02/16/2029	0.85
BERRY GLOBAL INC 5.50%, due 04/15/2028	0.76
QUANTA SERVICES INC 4.50%, due 01/15/2031	0.74
IQVIA INC 5.70%, due 05/15/2028	0.73

» 満期別(%)

6カ月未満	3.81
1 年	9.89
2 年	19.10
3 年	22.67
4 年	15.63
5 年	15.24
7 年	10.62
7 年超	2.79
タームローン	0.25

» 信用格付別(%)[3]

現金および現金同等物	1.36
AA	0.43
AA-	10.65
A+	9.43
A	8.82
A-	8.34
BBB+	17.03
BBB	18.08
BBB-	17.07
BB+	5.30
BB	2.61
BB-	0.68
B+	0.20

» セキュリティ・タイプ (%)

固定利付証券	99.01
変動利付証券	0.99

ポートフォリオ情報の統計には、現金およびその他の資産および負債は含まれていません。

[1]金利変動に対する債券の感応度を測る尺度で、利回りが変化した場合の債券価格の変化を反映します。

[2]固定利付証券の金利とリスクフリー・リターンのスプレッドの測定値で、組み込みオプションを考慮して調整されます。

[3]格付は、S&Pグローバル・レーティングス、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、フィッチ・レーティングス、または同等の格付けのNRSROを含む、全米で認知されている統計格付機関（NRSRO）によるものです。1つの証券が複数のNRSROによって格付けされ、格付けが同等でない場合は、最も高い格付けが使用されます。格付けは、一般的に長期格付けの場合はAAAからD、短期格付けの場合はA-1+からCの範囲のスケールで最高から最低に測定されます。投資適格とは、長期信用格付けがBBB-以上、または短期信用格付けがA-3以上の発行体と定義されています。「NR」は格付けがないことを示します。表示されている信用格付は、ファンドの原証券の発行者の信用力に関するものであり、ファンドまたはその株式に関するものではありません。米国債、米国エージェンシー債、および米国政府機関のモーゲージ担保証券は、「政府およびエージェンシー」に表示されます。信用格付けは変更される場合があります。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料と費用を慎重に検討する必要があります。ファンドに関する情報やその他の情報が記載されている目論見書を入手するには、*First Trust Japan*（*www.ftportfolios.jp*）にお問い合わせください。目論見書は、投資を行う前によくお読み下さい。

リスクに関する考慮事項

ケァンドへの投資において、損失が発生する可能性があります。ファンドへの投資は銀行預貯金ではなく保険や保証はありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通常の仲介手数料がかかる場合があります。ファンドのリスクに関する詳細については、各ファンドの目論見書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性の順位を示すものではありません。投資信託とは異なり、ファンドの株式は、許可された参加者のみが非常に大規模な設定/償還単位でファンドから直接償還できます。ファンドの権限を与えられた参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の参加者が設定または償還に踏み切らない場合、ファンドの株式はファンドの基準価額に対してプレミアムまたは割引で取引され、上場廃止に直面し、ビッド/アスクスプレッドが拡大する可能性があります。

金利低下局面において、発行体が高利回りの債券をコールした場合、ファンドは低金利での資金運用を余儀なくされ、ファンドの収入が減少する可能性があります。

設定と償還の全部または一部が、現物ではなく現金で行われるファンドは、税効率が低くなる可能性があります。

担保付きローン債務（以下「CLO」）には、予想外の投資結果として、担保証券からの分配が利息やその他の支払いを行うのに十分でない可能性、担保の質の低下や債務不履行に陥る可能性、CLOへの投資が他のクラスやトランシェに劣後している可能性、投資時に証券の複雑な構造が十分に理解されておらず、発行体との間に紛争が生じる可能性など、さらなるリスクが伴います。

コベナンツライトローンは、従来のローンよりもメンテナンスコベナンツが少なく、貸し手が借り手の財務実績を監視し、特定の基準に違反した場合にデフォルトを宣言することを可能にする条件が含まれていない可能性があります。これにより、ファンドが問題を軽減し、そのような投資による損失に対するファンドのエクスポージャーを増やす能力が妨げられる可能性があります。

債務証券の発行者、またはその他の債務者が配当、利息、および/または元本の支払期日を守れない、または行う意思がない場合、その結果、証券の価値が下落する可能性があります。

信用格付機関が付与する格付は、当該企業の意見であり、信用力の絶対的な基準ではなく、有価証券のリスクを評価するものではありません。信用格付けを決定するプロセスにおける欠点や非効率性は、ファンドが保有する証券の信用格付けや、その認識または実際の信用リスクに悪影響を及ぼす可能性があります。

現在の市況リスクとは、特定の投資、またはファンドの株式全般が、現在の市況により価値が下落するリスクです。例えば、政府の財政政策や規制政策の変更、銀行や不動産市場の混乱、実際の国際的武力紛争や敵対行為の脅威、公共衛生上の危機など、他の重要な出来事がファンドの投資価値に重大な影響を与える可能性があります。

ファンドは、サイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けやすいです。このような事象により、ファンドが規制上の罰則、風評被害、是正措置に伴う追加のコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

債券への投資は、保有者に発行体の信用リスクを負わせ、債券の価値は一般的に金利の変動に反比例して変動します。さらに、債券は通常、証券取引所で取引されないため、流動性が低く、評価が難しくなります。

エクステンション・リスクとは、金利が上昇すると、発行者（またはその他の義務を負う当事者）による特定の債務の返済が予想よりも遅くなり、これらの債務証券の価値が下落するリスクです。金利の上昇は、債券のデュレーションを長期化する傾向があり、その市場価値は金利変動に対してより敏感になります。

金融サービス企業は、景気後退、為替レート、政府規制、資本の利用可能性の低下、不安定な金利、地理的な市場、業界、または製品へのポートフォリオの集中、およびビジネス分野の新規参入者との競争の悪影響にさらされています。

固定-変動金利証券とは、当初の固定配当率を設定し、当初の期間の満了時に変動配当率に転換する証券です。固定利付証券から変動利付証券は、固定利付証券よりも金利リスクに対する感応度が低い場合がありますが、一般的には、同様の固定利付証券よりも利回りが低くなります。

変動利付証券は、証券のクーポンレートが参照レートの水準に基づいて変動するように構成されています 。その結果、変動金利証券のクーポンは、金利が下がると一般的に減少し、ファンドは証券から受け取る収入が減少します。変動金利証券のクーポンレートは、証券の条件に従って定期的にリセットされます。その結果、金利が上昇する環境下では、利率のリセット頻度が低い変動金利証券は、市場金利の変動に遅れをとる可能性があります。

ハイイールド債、または「ジャンク債」は、格付けの高い証券よりも流動性が低く、市場の変動や損失リスクが大きいため、投機的と考えられています。

次ページにて追加リスクをご覧ください。

ファーストトラスト リミテッドデュレーション投資適格社債ETF

リスクに関する考慮事項（続き）

ファンドの収益は、金利の低下やポートフォリオにデフォルトが発生した場合に減少する可能性があります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、変動に大きな影響を与える可能性のある1つ以上の指数またはモデルの構成銘柄となる場合があります。

インフレの進行によりファンドの資産と分配金の現在価値が低下する可能性があります。

金利リスクとは、金利の上昇により、ファンドのポートフォリオ内の債務証券の価値が下がるリスクです。金利リスクは、一般的に短期債務証券の方が低く、長期債務証券の方が高くなります。

大規模な資本企業は、市場全体よりも成長速度が遅い可能性があります。

特定のファンド投資は、転売、店頭取引、または取引量に限定がある場合、または活発な取引市場が不足している場合があります。流動性の低い証券は割引価格で取引される場合があり、市場価値の大幅な変動の影響を受ける可能性があります。

アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオマネージャーは、投資手法とリスク分析を適用しますが、望ましい結果をもたらさない可能性があります。

市場リスクとは、特定の証券、またはファンドの株式全般が値下がりするリスクです。証券は、一般的な経済状況、政治情勢、規制または市場の動向、金利の変化、証券価格の動向などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式の価値が下落したり、他の投資を下回ったりする可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他の公衆衛生問題、不況、自然災害、その他の事象など、地域的、地方的、または世界的な出来事は、ファンドに重大な悪影響を与える可能性があります。

ファンドが直面する市場取引リスクには、マーケットメイカーの数が限られているためにファンド株式の活発な市場が欠如している可能性など多くのものがあります。マーケットメーカーや公認参加者が市場ストレス時に役割の縮小や退去することにより、ファンドのポートフォリオ証券の原資産価格とファンドの市場価格の関係を維持するアービトラージ プロセス、すなわち裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

現金を保有したり、マネーマーケットや短期証券に投資するファンドは、投資目的を達成する可能性が低く、損失を被る可能性があります。

地方債の価値は、その地域の政治、経済状況、および開発によって不利な影響を受ける可能性があります。地方債からの収入は税法の不利な変更、内国歳入庁または州税務当局による不利な解釈、または発行体のコンプライアンス違反行為などにより、課税対象と宣言される可能性があります。

米国以外の証券発行体は、通貨変動、政治的リスク、源泉徴収、流動性の欠如、適切な財務情報の欠如、米国以外の発行体に影響を与える為替管理の制限など、さらなるリスクにさらされます。

ファンド、およびファンドのアドバイザーは、管理や手続きを通じて様々な運用リスクの低減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドは、カストディを含むさまざまなサービスについて第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や失敗は、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

ファンドの株式の市場価格は、一般的にファンドの基準価額（NAV）の変化、および取引所での株式の相対的な供給と需要に応じて変動し、ファンドの投資アドバイザーは、株式がNAVを下回るか、NAVで取引されるか、NAVを上回って取引されるかを予測することはできません。

期限前返済リスクとは、債務証券の発行者が予定された満期日より前に元本を返済するリスクです。前払いを認める債務証券は、ファンドが前払いの収益を低金利で再投資する必要がある場合があるため、金利が下がる期間中の利益の可能性が低くなる可能性があります。

ローンを発行する企業はレバレッジが高い傾向にあるため、利息の繰り延べ、債務不履行、および/または破産のリスクの影響を受けやすくなります。ローンは通常、投資適格を下回る格付けですが、格付けされていない場合もあります。その結果、これらのローンに関連するリスクは、ハイイールド債券のリスクと似ています。シニアローン市場では、貸し手の保護が弱いローンが大幅に増加しており、将来の回復価値や取引水準に影響を与える可能性があります。

単一の資産クラス、国、地域、業界、セクターへのエクスポージャーが大きいファンドは、広く分散されたファンドよりも、経済的または政治的な不利な展開の影響をより受ける可能性があります。

中小資本企業の証券は、より大規模で確立された企業よりも価格の変動が大きく、流動性が低下する可能性があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。ファンドが取引所上場を維持するための要件が今後も引き続き満たされ変わらないという保証はありません。

連邦政府機関および米国政府が後援機関によって発行または保証された証券は、米国政府の全面的な信頼と信用に裏打ちされている場合とそうでない場合があります。

ファンドが保有する証券やその他の資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される可能性があります。これは、資産または証券が中央集権的な取引所で取引されないため、または市場の混乱や流動性の低下時に発生する可能性があります。「公正評価」資産や有価証券など、市場相場以外の手法を使用して評価されたポートフォリオ保有は、市場相場が使用された場合よりも、日によって評価に大きな変動が生じる可能性があります。ファンドがいつでも設定された価値で売却またはポートフォリオポジションをクローズできるという保証はありません。

ファンドは、市場全体よりもボラティリティが高い証券に投資する場合があります。

発行日未定（以下「未定」）、遅延引渡し、またはフォワード・コミットメント・ベースでの証券の購入は、投資レバレッジを生じさせ、ファンドのボラティリティとデフォルトへのエクスポージャーが高まる可能性があります。

First Trust Advisors L.P.は、当ファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.は、当ファンドの販売代理店であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。ファースト・トラスト・ジャパンは、当ファンドの副販売会社です。

記載されている情報は、特定の人物に対する投資の推奨や助言を意図するものではありません。また、本資料は暗黙的または明示的に投資戦略を推奨または示唆するものではなく、読者に投資戦略に関する決断を下したり、ファンドの現在または将来の価値や価格に関する意見を提供するものではありません。ファーストトラストは、投資家に関する知識はなく、いかなる情報も提供されていません。金融専門家は、特定の投資が顧客に適しているかどうかを判断する必要があります。

定義

標準偏差は、価格変動性（リスク）の尺度です。アルファは、投資がベンチマークと比較してリスク調整済みベースでどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームするかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動の尺度です。シャープレシオは、ボラティリティの単位あたりの超過報酬の尺度です。相関関係は、パフォーマンスの類似性の尺度です。ブルームバーグ米国社債1-5年指数は、1-5年満期の投資適格固定利付課税社債市場を測定します。ブルームバーグ米国総合債券指数は、米国債、国債、社債、MBS、ABS、CMBSなど、投資適格の米ドル建て固定金利課税債券市場を対象としています。凸性は、利回りの変化に対する債券のデュレーションの感度を測定します。

FSIG

As of 30/6/26

First Trust Limited Duration Investment Grade Corporate ETF

» Fund Objective

This exchange-traded fund seeks to deliver current income.

» Fund Facts

Fund Ticker	FSIG
ISIN	US33738D8048
CUSIP	33738D804
Intraday NAV	FSIGIV
Fund Inception Date	17/11/21
Total Expense Ratio	0.44%
30-Day SEC Yield†	4.52%
Primary Listing	NYSE Arca

» Portfolio Managers

William Housey, CFA;
Managing Director of Fixed Income
Todd Larson, CFA; Senior Vice President
Eric Maisel, CFA; Senior Vice President
Jeffrey Scott, CFA; Senior Vice President
Nathan Simons, CFA; Vice President
Scott Skowronski, CFA; Senior Vice President

» Fund Description

» The First Trust Limited Duration Investment Grade Corporate ETF is an actively managed exchange-traded fund.

» Under normal market conditions, the fund seeks to achieve its investment objective by investing at least 80% of its net assets (plus any borrowings for investment purposes) in investment grade corporate debt securities. The fund may invest up to 20% of its net assets (plus any borrowings for investment purposes) in debt securities of any credit quality, including senior loans and other debt securities that are below investment grade. The fund has a limited duration portfolio mandate and seeks to construct a portfolio that has a weighted average duration of +/- one year of the Bloomberg U.S. Corporate Bond 1-5 Year Index.‡

- The fund favors companies that produce relatively stable cash flows through an economic cycle, companies that have valuations supportive of their debt balances and companies that have management teams with a sound track record.
- Key considerations of portfolio construction include yield curve management (focusing on duration, convexity and yield curve risk), relative value, portfolio diversification, issuer liquidity and continuous monitoring.
- Active management of duration, sector exposure and security selection may improve the ability of the fund to respond to dynamic market conditions and has the potential to reduce risk while maintaining attractive income.

» Fund Advisor

» The portfolio is selected and managed by a portfolio management team (the "Team") at First Trust Advisors L.P.

- The investment philosophy of the Team is based on the belief that deep fundamental credit analysis performed by a highly experienced credit team, within a risk managed framework, will generate higher absolute and risk-adjusted returns within investment grade debt strategies.
- The Team combines a rigorous bottom-up fundamental credit analysis and disciplined portfolio construction. Risk management is a critical component of the entire process and is embedded within the Team's fundamental credit analysis and portfolio construction.
- Fundamental credit analysis involves the evaluation of the macro-economy, industry trends, consistency of cash flows, valuation and management quality, among other considerations. Through fundamental credit analysis, the Team can position the portfolio in securities that they believe will provide the most attractive relative value in the market.

» Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	0.99	0.76	3.60	5.33	—	—	2.83
Market Price	0.73	0.60	3.38	5.23	—	—	2.80
Index Performance**							
Bloomberg US Aggregate Bond Index	0.67	0.62	3.79	4.16	—	—	0.15
Bloomberg US Corporate Bond 1-5 Year Index	0.84	0.93	3.85	5.70	—	—	2.76

» Calendar Year Total Returns (%)

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	YTD
FSIG	—	—	—	—	—	—	-4.38	6.10	4.27	6.65	0.76
Bloomberg US Aggregate Bond Index	—	—	—	—	—	—	-13.01	5.53	1.25	7.30	0.62
Bloomberg US Corporate Bond 1-5 Year Index	—	—	—	—	—	—	-5.62	6.20	4.95	6.81	0.93

» 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
FSIG	2.60	-0.43	1.08	0.27	1.00
Bloomberg US Corporate Bond 1-5 Year Index	2.39	—	1.00	0.44	1.00

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.jp.

†30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period and includes the effects of fee waivers and expense reimbursements.

***NAV** returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. **Market Price** returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative.

**Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

‡The use of leverage is not a principal investment strategy of the fund.

First Trust Limited Duration Investment Grade Corporate ETF

As of 30/6/26

» Portfolio Information

Number Of Holdings	326
Weighted Average Effective Duration[1]	2.98 Years
Weighted Average Maturity	3.79 Years
Weighted Average Price	$99.29
Option-Adjusted Spread[2]	68 bps

» Top Industry Exposure (%)

Banking	26.61
Technology	11.71
Healthcare	10.85
Food & Beverage	6.02
Construction Machinery & Manufacturing	5.93
Insurance - Life and P&C	5.87
Utilities	5.84
Building Materials	4.10
Paper & Packaging	3.58
Asset Managers & Exchanges	2.75

» Top Holdings (%)

MSCI INC 4%, due 11/15/2029	1.48
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC 3%, due 02/15/2029	1.37
FAIR ISAAC CORP 6%, due 05/15/2033	1.00
ENERGY TRANSFER LP 0%, due 07/01/2026	0.97
UNITED RENTALS (NORTH AMERICA) 6%, due 12/15/2029	0.94
SMURFIT KAPPA TREASURY 5.20%, due 01/15/2030	0.86
CONSTELLATION SOFTWARE 5.158%, due 02/16/2029	0.85
BERRY GLOBAL INC 5.50%, due 04/15/2028	0.76
QUANTA SERVICES INC 4.50%, due 01/15/2031	0.74
IQVIA INC 5.70%, due 05/15/2028	0.73

» Maturity Exposure (%)

Less than 6 Months	3.81
1 Year	9.89
2 Year	19.10
3 Year	22.67
4 Year	15.63
5 Year	15.24
7 Year	10.62
Greater than 7 Years	2.79
Term Loans	0.25

» Credit Quality (%)[3]

Cash & Equivalents	1.36
AA	0.43
AA-	10.65
A+	9.43
A	8.82
A-	8.34
BBB+	17.03
BBB	18.08
BBB-	17.07
BB+	5.30
BB	2.61
BB-	0.68
B+	0.20

» Security Type (%)

Fixed	99.01
Floating	0.99

Portfolio information statistics exclude cash and other assets and liabilities.

[1]A measure of a bond's sensitivity to interest rate changes that reflects the change in a bond's price given a change in yield.

[2]A measurement of the spread of a fixed-income security rate and the risk-free rate of return, which is adjusted to take into account an embedded option.

[3]The ratings are by one or more nationally recognized statistical rating organizations (NRSROs), including S&P Global Ratings, Moody's Investors Service, Inc., Fitch Ratings, or a comparably rated NRSRO. For situations in which a security is rated by more than one NRSRO and the ratings are not equivalent, the highest ratings are used. Ratings are measured highest to lowest on a scale that generally ranges from AAA to D for long-term ratings and A-1+ to C for short-term ratings. Investment grade is defined as those issuers that have a long-term credit rating of BBB- or higher or a short-term credit rating of A-3 or higher. "NR" indicates no rating. The credit ratings shown relate to the creditworthiness of the issuers of the underlying securities in the Fund, and not to the Fund or its shares. U.S. Treasury, U.S. Agency and U.S. Agency mortgage-backed securities appear under "Government & Agency". Credit ratings are subject to change.

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Japan Co., Ltd. at www.ftportfolios.jp to obtain a prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

During periods of falling interest rates if an issuer calls higher-yielding debt instruments, a fund may be forced to invest the proceeds at lower interest rates, likely resulting in a decline in the fund's income.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

Collateralized loan obligations ("CLOs") carry additional risks, including the possibility that distributions from collateral securities will not be adequate to make interest or other payments, the quality of the collateral may decline in value or default, the possibility that the investments in CLOs are subordinate to other classes or tranches, and the complex structure of the security may not be fully understood at the time of investment and may produce disputes with the issuer or unexpected investment results.

Covenant-lite loans contain fewer maintenance covenants than traditional loans and may not include terms that allow the lender to monitor the financial performance of the borrower and declare a default if certain criteria are breached. This may hinder a fund's ability to mitigate problems and increase a fund's exposure to losses on such investments.

An issuer or other obligated party of a debt security may be unable or unwilling to make dividend, interest and/or principal payments when due and the value of a security may decline as a result.

Ratings assigned by a credit rating agency are opinions of such entities, not absolute standards of credit quality and they do not evaluate risks of securities. Any shortcomings or inefficiencies in the process of determining credit ratings may adversely affect the credit ratings of the securities held by a fund and their perceived or actual credit risk.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. For example, changes in governmental fiscal and regulatory policies, disruptions to banking and real estate markets, actual and threatened international armed conflicts and hostilities, and public health crises, among other significant events, could have a material impact on the value of the fund's investments.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Investments in debt securities subject the holder to the credit risk of the issuer and the value of debt securities will generally change inversely with changes in interest rates. In addition, debt securities generally do not trade on a securities exchange making them less liquid and more difficult to value.

Extension risk is the risk that, when interest rates rise, certain obligations will be paid off by the issuer (or other obligated party) more slowly than anticipated, causing the value of these debt securities to fall. Rising interest rates tend to extend the duration of debt securities, making their market value more sensitive to changes in interest rates.

Financial services companies are subject to the adverse effects of economic recession, currency exchange rates, government regulation, decreases in the availability of capital, volatile interest rates, portfolio concentration in geographic markets, industries or products, and competition from new entrants in their fields of business.

Fixed-to-floating rate securities are securities that have a fixed dividend rate for an initial term that converts to a floating dividend rate upon the expiration of the initial term. While fixed-to- floating rate securities can be less sensitive to interest rate risk than fixed-rate securities they generally carry lower yields than similar fixed- rate securities.

Floating rate securities are structured so that the security's coupon rate fluctuates based upon the level of a reference rate. As a result, the coupon on floating rate securities will generally decline in a falling interest rate environment, causing a fund to experience a reduction in the income it receives from the security. A floating rate security's coupon rate resets periodically according to the terms of the security. Consequently, in a rising interest rate environment, floating rate securities with coupon rates that reset infrequently may lag behind the changes in market interest rates.

High yield securities, or "junk" bonds, are less liquid and are subject to greater market fluctuations and risk of loss than securities with higher ratings, and therefore, are considered to be highly speculative.

Please see additional risks on the following page.

Risk Considerations (continued)

A fund's income may decline when interest rates fall or if there are defaults in its portfolio.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Interest rate risk is the risk that the value of the debt securities in a fund's portfolio will decline because of rising interest rates. Interest rate risk is generally lower for shorter term debt securities and higher for longer-term debt securities.

Large capitalization companies may grow at a slower rate than the overall market.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

A fund that holds cash or invests in money market or short-term securities may be less likely to achieve its investment objective and could lose money.

The values of municipal securities may be adversely affected by local political and economic conditions and developments. Income from municipal securities could be declared taxable because of, among other things, unfavorable changes in tax laws, adverse interpretations by the Internal Revenue Service or state tax authorities, or noncompliant conduct of an issuer.

Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Prepayment risk is the risk that the issuer of a debt security will repay principal prior to the scheduled maturity date. Debt securities allowing prepayment may offer less potential for gains during a period of declining interest rates, as a fund may be required to reinvest the proceeds of any prepayment at lower interest rates.

Companies that issue loans tend to be highly leveraged and thus are more susceptible to the risks of interest deferral, default and/or bankruptcy. Loans are usually rated below investment grade but may also be unrated. As a result, the risks associated with these loans are similar to the risks of high-yield fixed income instruments. The senior loan market has seen a significant increase in loans with weaker lender protections which may impact recovery values and/or trading levels in the future.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Securities of small- and mid-capitalization companies may experience greater price volatility and be less liquid than larger, more established companies.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

Securities issued or guaranteed by federal agencies and U.S. government sponsored instrumentalities may or may not be backed by the full faith and credit of the U.S. government.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

A fund may invest in securities that exhibit more volatility than the market as a whole.

The purchase of securities on a when-issued, TBA ("to be announced"), delayed delivery or forward commitment basis may give rise to investment leverage and increase a fund's volatility and exposure to default.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor. First Trust Japan Co., Ltd. is the fund's sub-distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. Nor does the document implicitly or explicitly recommend or suggest an investment strategy, reach conclusions in relation to an investment strategy for the reader or provide an opinion as to the present or future value or price of any fund. First Trust has no knowledge of and has not been provided any information regarding any investor. Financial professionals must determine whether particular investments are appropriate for their clients.

Definitions

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. The **Bloomberg U.S. Corporate Bond 1-5 Year Index** measures the investment grade, fixed-rate, taxable corporate bond market with 1-5 year maturities. The **Bloomberg US Aggregate Bond Index** overs the investment-grade, U.S. dollar-denominated, fixed-rate taxable bond market, including Treasuries, government-related and corporate securities, MBS, ABS, and CMBS. **Convexity** measures the sensitivity of a bond's duration to changes in yield.

Teneo Partners

ご留意事項

◆本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

◆ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「ＰＰＭ（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。

◆本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。

◆本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。

◆本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものでは無く、記載内容は予告なく変更されることがあります。

◆本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。

◆ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

◆本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。 又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2026082805

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業　関東財務局長（金商）第2315号　加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031　東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階　Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp